

# 栃木県誕生150年記念

# とちぎの若手アーティスト元気発信作品展

栃木県誕生150年を記念して、「とちぎアーティストバンク」登録者から公募によって選ばれた若手アーティストたちによる作品展を開催します！

## 石川 琢哉／絵画



文星芸術大学出身・壬生町在住。  
2019～2022年、保養とアートの宿板室温泉大黒屋〇△□ギャラリーでの個展をきっかけに、同旅館で3年間従業員として勤務した後、那須塩原市図書館みるるにて個展を開催。滲みを帯びた一本の線。それは私の身体を介して引き出された呼吸そのものであり、視覚化された人間生命の投影です。

## 市村 多眞美／彫刻



大田原市在住。  
2011年 女子美術大学大学院修士課程修了。  
2020年 第74回栃木県芸術祭美術展芸術祭賞受賞。  
現在、栃木二紀会会員、栃木県彫刻造形協会会員、大田原市芸術文化研究所研究員。  
テラコッタや木を用いて、動物をモチーフとした彫刻作品を制作しています。

## 川島 史也／彫刻

足利市生まれ。  
2012年に宇都宮大学教育学部を卒業後、筑波大学大学院に進学。  
2019年に筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程芸術専攻を修了。第66回二紀展二紀賞等を受賞。  
漆を主材料とした乾漆彫刻と、蠟型鑄造によるブロンズ彫刻の制作を中心に、現代における具象彫刻表現の在り方を追求しています。



## 小林 優太／絵画

宇都宮市出身・在住の画家。  
主にボールペンを使った緻密な表現を得意とし、神獣や幻獣など人々の心の中に棲む生物や抽象的な作品を描いています。最近では、第二回関西アートコンペにて大賞とホルベイン賞のダブル受賞、令和4年度うつのみや市民賞受賞、第6回「とちぎ次世代の力大賞」優秀賞受賞など活躍の場を広げています。



## デンプシー レオン 竜／絵画



アイルランド・コーク県出身、現在宇都宮市在住、文星芸術大学附属高等学校美術デザインコース3年生。  
1年次「時空魚」で第53回栃木県高校デザイン展最優秀賞受賞、全国高等学校総合文化祭（2022とうきょう総文）出品。2年次「始祖蟬」で第76回栃木県芸術祭洋画部門U25賞受賞。「百獣の悲怒」で第65回高校美術展最優秀賞受賞、全国高等学校総合文化祭（2023かごしま総文）出品。その他受賞多数。  
「命があるもの」に魅力を感じ、生き物たちの形態だけでなく生態も踏まえてモチーフを決めています。画面構成においては、色彩の美しさと細部の描き込みを重視し幅広い表現ができるよう、日々努力しています。

## もぐさ／刺繍



日光市在住。  
安曇野涼風扇子展準大賞受賞。宇都宮市美術館「第5回 宇都宮美術の現在展」出展。  
個展「すまのすみか」栃木・東京展開催。日光二荒山神社神楽殿天井画制作。  
「共存」をテーマにイラストや刺繍作品を制作しています。

※写真は出展作品とは異なる場合がございます。

2023年6月10日(土) 9:00～19:00

11日(日) 9:00～17:00

栃木県総合文化センター 情報交流コーナー 入場無料

(ギャラリー棟1階)

主催：栃木県・公益財団法人とちぎ未来づくり財団